



地域産木質バイオマスの利用に向けて

～ ゼロカーボンに向けた当別町の取り組み ～



道総研と当別町は、再生可能エネルギーの利用拡大と省エネルギー化の推進のために「研究協力に関する協定」を締結して、地域の森林資源を有効かつ効率的に利用するための要素技術等の研究開発を進めています。

この度、これまでの成果を、同様にエネルギーの地産地消を目指す自治体や事業者、地域住民のみなさまに、ご紹介するセミナーを開催します。

ご興味、ご関心のあるみなさまにご案内申し上げます。

(戦略研究 当別町プロジェクト 担当 白土 博康)

令和5年 7月 31日(月) 14:00~16:40

方法 オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

定員 240名 (無料: 事前申込必要)

申込 <https://cloud.conference-er.com/event/c1505990534>

〆切 令和5年7月24日(月)

*令和5年7月28日(金)までに視聴用URLをお送りします。



プログラム

開会挨拶 北口 敏弘 研究参事 (エネルギー・環境・地質研究所) [14:00~14:10]

講演 1 木質バイオマスの地産地消に向けて 酒井 明香 研究主幹 (林産試験場)

講演 2 当別町における木質バイオマスの地産地消に関する取り組み
..... 吉野 裕宜 参与 (当別町経済部ゼロカーボン推進室)

講演 3 先進技術を用いた木質バイオマスの賦存量の評価方法 滝谷 美香 研究主幹 (林業試験場)

- 休憩 [15:05~15:20] -

講演 4 木質バイオマスの効率的な集荷・乾燥方法 山田 敦 専門研究員 (林産試験場)

講演 5 建築、設備、見える化・制御の協働による木質バイオマス利用の高効率化
..... 北谷 幸恵 主査 (建築研究本部)

講演 6 木質バイオマスボイラー導入のための経済性・環境性評価ツールの開発
..... 福田 陽一朗 研究主任 (エネルギー・環境・地質研究所)

- 質疑 [16:20~16:35] -

閉会挨拶 吉野 裕宜 参与 (当別町経済部ゼロカーボン推進室) [16:35~16:40]